

学会発表および専門誌への論文投稿

1 学会等への発表

- 1) インフルエンザ研究者交流の会
(北塩原村：平成 24 年 5 月 24 日～ 25 日)
 - ・福島県におけるインフルエンザの流行について
微生物課 ウイルス 北川和寛 他
- 2) 東北食中毒研究会
(仙台市：平成 24 年 8 月 22 日)
 - ・2 事例の集団発生で分離された赤痢菌 *S.sonnei* について
微生物課 細菌 千葉一樹 他
- 3) 細菌学会東北支部総会
(仙台市：平成 24 年 8 月 23 日～ 24 日)
 - ・高率に髄膜炎症状を有するエコーウイルス 9 型の地域流行について
微生物課 ウイルス 北川和寛 他
 - ・福島県における麻しん患者の発生について
微生物課 ウイルス 塚田敬子 他
- 4) 平成 24 年度福島県保健衛生学会(第 41 回)
(福島市：平成 24 年 9 月 21 日)
 - ・2011 年の福島県におけるノロウイルスの遺伝子学的解析について
微生物課 ウイルス 塚田敬子 他
 - ・2011 年に福島県で分離された赤痢菌の分子疫学的解析と薬剤感受性試験について
微生物課 細菌 千葉一樹 他
- 5) 第 58 回日本寄生虫学会・日本衛生動物学会北日本支部合同大会
(旭川市：平成 24 年 10 月 5 日～ 7 日)
 - ・福島県におけるつつが虫の発生状況(Shimokoshi 型の発生について)
微生物課 ウイルス 門馬直太 他
- 6) 福島県感染制御部門疫学検査分野，県北支部公衆衛生・微生物検査研究班 合同研修会
(福島市：平成 24 年 10 月 13 日)
 - ・麻疹について～福島県で発生した麻疹患者の例～
微生物課 ウイルス 塚田敬子
- 7) 第 19 回リケッチア研究会
(福島県で発生した Shimokoshi 型つつが虫病について)
微生物課 ウイルス 門馬直太 他
- 8) 平成 24 年度福島県食品衛生環境衛生業務研修会
(福島市：平成 25 年 1 月 31 日～ 2 月 1 日)
 - ・2012 シーズンにおけるノロウイルス分子疫学的解析
微生物課 ウイルス 北川和寛 他
 - ・福島県におけるノロウイルス以外の胃腸炎起因ウイルスの発生動向について
微生物課 ウイルス 塚田敬子 他
 - ・放射性物質測定における加工食品の嵩密度と検出限界値に関する一考察
理化学課 生活科学 伊藤翔也 他
- 9) 第 32 回福島県試験検査技術発表会
(福島市：平成 25 年 2 月 19 日)
 - ・残留農薬検査における妥当性評価について
理化学課 食品薬品 高野美紀子 他

2 衛生研究所研究発表会

(県庁：平成 24 年 2 月 2 日)

- 1) 食品中の残留農薬検査における妥当性評価について
理化学課 食品薬品 高野美紀子 他
- 2) 放射性物質測定における加工食品の嵩密度と検出限界値に関する一考察
理化学課 生活科学 伊藤翔也 他
- 3) 食中毒発生時におけるスクリーニング検査法の検討
微生物課 細菌 千葉一樹 他
- 4) 黄色ブドウ球菌エンテロトキシン濃縮法の検討
県中支所 細菌 鈴木理恵 他
- 5) 2012 年における河川からのボツリヌス菌検出状況
微生物課 細菌 渡邊奈々子 他
- 6) 福島県内の結核菌の分子疫学的調査研究
微生物課 細菌 小黒祐子 他
- 7) H 1 型麻疹ウイルスによる患者発生について
微生物課 ウイルス 塚田敬子 他
- 8) エンテロウイルス 71 型の遺伝子解析による福島県の手足口病の地域流行及び変異の解析
微生物課 ウイルス 北川和寛 他
- 9) つつが虫病因リケッチアの分子疫学的解析について (第 3 報)
微生物課 ウイルス 門馬直太 他

紙上発表

- 1 0) 総務企画課業務概況報告
総務企画課 松山勝江 他
- 1 1) 微生物課ウイルス業務概況報告
微生物課 ウイルス 金成篤子 他
- 1 2) 微生物課細菌業務概況報告
微生物課 細菌 小黒祐子 他
- 1 3) 理化学課食品薬品業務概況報告
理化学課 食品薬品 神尾典子 他
- 1 4) 理化学課生活科学業務概況報告
理化学課 生活科学 吉田加寿子 他
- 1 5) 試験検査課及び支所の業務概況報告
試験検査課 細菌 三瓶 歩 他
- 1 6) 2012 年感染症情報センター事業について
総務企画課 結城智子 他
- 1 7) 2012 年感染症発生動向調査事業報告 (ウイルス)
微生物課 ウイルス 北川和寛 他
- 1 8) 2012 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌)
微生物課 細菌 渡邊奈々子 他

3 専門誌への投稿

- 1) 塚田敬子, 北川和寛, 五十嵐郁美, 門馬直太, 二本松久子, 金成篤子, 佐藤弘子.
H1型麻しんウイルスによる患者発生状況. 小児科 (金原出版株式会社). 第54巻, 第9号 (平成25年8月1日発行), 別冊.